学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
11月号　令和8年10月29日

狛江市立
狛江第一中学校
狛江市和泉本町2−15−1
TEL 03（3480）0121
学校ホームページ
https://www.komae.ed.jp/jh/01/index.cfm

仲間をつなぐハーモニー

校長　岸田　和之

明日はいよいよ合唱祭の本番です。練習を始めておよそ2週間。クラスの仲間とともに生徒たちは主体的に練習を積み上げてきました。歌声から、気持ちの高まりや一体感、美しさが感じられるようになってきています。合唱祭の当日にはこれまでの練習の成果を十分に発揮し、ホール全体にハーモニーを響かせてくれることを今から楽しみにしています。また、他学年、他学級の合唱にもしっかりと耳を傾け、それぞれのよさを感じとってほしいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、学校関係者の皆様におかれましても、あたたかいご声援をよろしくお願いいたします。





合唱練習の様子

さて、11月は「ふれあい月間」(いじめ防止強化月間)です。6月の学校だよりでもお知らせしましたが、東京都では、年3回の「ふれあい月間」を設定し、全ての小・中学校で、いじめを未然に防止し、子供たちの健全育成を目指して取組を行っています。本校でも「いじめ防止基本方針」に基づき、子供たち一人ひとりが互いを尊重し、安心して学校生活を送れるよう、様々な実践をしています。いじめは、いじめられた生徒の心に深い傷を残します。「いじめは行ってはならないこと」という共通認識のもと、いじめの未然防止、早期発見、そして迅速かつ適切な対応に努めております。11月のふれあい月間には、WEBQUアンケート、ふれあい月間アンケート、道徳の時間におけるいじめ防止に関する学習等を通してあたたかな人間関係を築くとともに、教育目標に掲げる「自他を大切する生徒」の育成に向けて取り組みを進めてまいります。

保護者の皆様におかれましても、引き続きご家庭においてお子様との会話や関わりを大切にしていただきたいと思います。もし、気になることがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。また、ふれあい月間の取組について、ご家庭でも話題にしていただき、いじめのない明るい学校づくりへのご協力をお願いいたします。

音楽科より

ここまで実行委員を中心に、生徒たちが自分たちで考え、声を掛け合いながら準備や練習を進めてきました。岸田校長がよく話をする「生徒が主役」という言葉のとおり、合唱祭をつくり上げているのは、一人ひとりの生徒です。

練習を始めた頃は、どこか不安そうだった表情にも、今では「みんなでいい合唱をつくりたい」という強い思いが感じられるようになりました。思うように声がそろわないときも、互いの意見に耳を傾け、励まし合い、何度も挑戦する。その積み重ねの中で、仲間を信じる気持ちや、クラスの信頼関係が少しずつ深まってきました。日を追うごとに変わっていく生徒たちの顔つきに、確かな成長を感じています。明日は、これまで重ねてきた努力と、仲間と築いてきた信頼を胸に、心を一つにして歌声を届けてくれることでしょう。舞台に立つ一人ひとりが主役です。生徒たちの思いが響き合う、心に残る合唱祭になることを願っています。

保護者の皆様には、日頃より生徒たちの活動を温かく見守り、支えていただき、ありがとうございます。明日は、生徒たちが仲間とともに創り上げてきた歌声と、その表情に表れる成長を、ぜひ会場で感じていただければと思います。温かい応援をよろしくお願いいたします。

1組～各学年での取り組み～



1組の生徒も、各学年の仲間とともにさまざまな行事に参加しています。10月は、1年生は狛江調べ、2年生は職場体験、3年生は TGG と修学旅行に行ってきました。

それぞれの活動では、地域の魅力や課題について調べたり、働くことの意義を学んだり、古都京都・奈良の歴史や文化に触れたりと、たくさんの経験を重ねました。また、自分たちで行程を考え、工夫しながら行動するなど、仲間と協力して主体的に活動する姿も見られました。

これからも、一つひとつの経験を大切にしながら、自分で考え、行動する力を伸ばしていってほしいと思います。



生活指導部

○ 寒暖差があり服装選びも難しい時期となりました。本校では衣更えが無くなり自分の体調に合わせて服装を選べるようになりました。暑いと感じたときは半袖またポロシャツで、寒いと感じたときにはブレザーを着用してください。朝晩の気候に合わせ、必要に応じて上着を持って登校しましょう。

○ 下校のときに地域住民方から苦情の連絡が入ることがあります。歩道に広がって歩く/道路で鬼ごっこをしている/住宅前に集まり、大きな声で話をしている等、迷惑になる行為はせず、正しい行動で下校してください。

